

# 議会改革の取組（平成27年度～平成30年度）

## 1 議会改革検討会議

議会基本条例第30条第3項の規定に基づき、議会改革行動計画について調査し、及び審議することを目的に、平成27年5月18日に設置し、全8回にわたって会議を開催し検討を行った。（平成28年3月10日廃止）

【検討の成果】 ※結果報告書は「資料編 P1～P6」を参照

- ・議会改革行動計画（第2期）の策定（平成30年6月現在の行動計画は「資料編 P13～P33」を参照）
- ・議員提案政策条例の検証（H27年度から実施）
- ・表決態度の公表（H27年12月定例会から実施）
- ・決算認定議案の早期議決（H27年度から実施）
- ・決算認定委員の配分の見直し（H27年度から実施）
- ・出前委員会（意見交換会）の開催（H28年度から実施）

【委員名簿】

座長	岩丸 正史			
副座長	丸若 祐二			
委員	樫本 孝	北島 勝也	南 恒生	
	岡 佑樹	岡田 理絵	庄野 昌彦	
オブザーバー	川端 正義（議長）	重清 佳之（副議長）		
	上村 恭子	古川 広志	長池 文武	
	山西 国朗（第1回～第5回参加）			

## 2 政務活動費のあり方検討会議

政務活動費の適正執行及び使途の透明性を確保し、不正受給が二度と発生し得ない政務活動費制度を構築するための協議又は検討を行うことを目的に、平成27年5月18日に設置し、全5回にわたって会議を開催し検討を行った。（平成27年9月28日廃止）

【主な検討の成果】

- ・交付対象を議員個人から会派に変更し、議員へは会派からの精算払いに変更（平成28年4月～）
- ・従来から県議会ホームページに掲載していた収支報告書に加え、新たに領収書等を公開（平成28年7月～）
- ・政務活動の実施内容や経費の内訳を記載した書面の提出（平成27年度交付分～）

## 【委員名簿】

座長	岡本 富治			
副座長	岩丸 正史			
委員	井川 龍二	木南 征美	元木 章生	
	岡 佑樹	中山 俊雄	黒崎 章	
オブザーバー	川端 正義 (議長)	重清 佳之 (副議長)		
	山田 豊	古川 広志	長池 文武	
	山西 国朗			

### 3 政策条例検討会議

議員が提出する政策条例の議案の作成に関し協議又は調整を行うことを目的に、平成24年7月17日に設置した。

前任期に制定された議員提案政策条例について、これらの条例が県民生活に与えた効果・影響について検証を行うことが平成27年9月4日の会長・幹事長会で決定された。

【議員提案による政策条例一覧】 ※各条例の全文は「資料編 P34～P43」を参照

- ・徳島県家庭教育支援条例 (H28. 3. 15可決)
- ・徳島県読書活動の推進に関する条例 (H29. 3. 13可決)
- ・とくしま藍の日を定める条例 (H29. 3. 13可決)  
(改正後名称：とくしま藍の日及び徳島県の色を定める条例)
- ・とくしま藍の日を定める条例の一部を改正する条例 (H29. 12. 15可決)
- ・徳島県消費者市民社会の構築に関する条例 (H30. 10. 10可決)
- ・笑顔が踊るとくしま歯と口腔の健康づくり推進条例の一部を改正する条例 (H30. 12. 20可決)

【検証を行った議員提案による政策条例一覧】

- ・笑顔が踊るとくしま歯と口腔の健康づくり推進条例 (H27年度実施)
- ・徳島県大規模災害被災者等支援基金条例 (H27年度実施)
- ・徳島県振り込め詐欺等の被害の防止に関する条例 (H28年度実施)
- ・徳島県スポーツ推進条例 (H28年度実施)
- ・徳島県人と人との絆を紡ぐ条例 (H29年度実施)
- ・徳島県豊かな森林を守る条例 (H29年度実施)
- ・とくしま文化の日を定める条例 (H30年度実施)
- ・徳島県消防防災人材の育成の推進に関する条例 (H30年度実施)
- ・徳島県青少年によるインターネットの適切な利用の推進に関する条例 (H30年度実施)

【委員名簿】

・平成27年度

座長	喜多 宏思		
副座長	岡田 理絵		
委員	岸本 泰治	岩佐 義弘	杉本 直樹
	須見 一仁	中山 俊雄	高井 美穂
	達田 良子	古川 広志	長池 文武
	山西 国朗		
オブザーバー	川端 正義 (議長)	重清 佳之 (副議長)	

・平成28年度

座長	岩丸 正史		
副座長	岡本 富治		
委員	須見 一仁	岡田 理絵	山西 国朗
	寺井 正瀬	杉本 直樹	南 恒生
	高井 美穂	上村 恭子	古川 広志
	長池 文武		
オブザーバー	嘉見 博之 (議長)	喜多 宏思 (副議長)	

・平成29年度

座長	岡本 富治		
副座長	岸本 泰治		
委員	井川 龍二	岡 佑樹	岡田 理絵
	山西 国朗	眞貝 浩司	元木 章生
	高井 美穂	上村 恭子	古川 広志
	長池 文武		
オブザーバー	木南 征美 (議長)	寺井 正瀬 (副議長)	

・平成30年度

座長	岡 佑樹		
副座長	眞貝 浩司		
委員	須見 一仁	中山 俊雄	島田 正人
	原井 敬	丸若 祐二	元木 章生
	高井 美穂	上村 恭子	古川 広志
	長池 文武		
オブザーバー	重清 佳之 (議長)	岩丸 正史 (副議長)	

4 選挙区等検討委員会

徳島県議会の議員の定数並びに選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数について協議又は検討を行うことを目的に、平成29年7月5日に設置した。(平成30年3月8日廃止)

【検討の成果】 ※結果報告書は「資料編 P44～P51」を参照

本検討委員会は、計8回の委員会を開催し、検討の結果、次の3点を委員会の結論としてとりまとめた。

○総定数を1人減らし、38人とする。

○美馬第二選挙区（定数1人）を美馬第一選挙区（定数2人）と合区し、合区後の定数を2人とする。

○那賀選挙区を特例選挙区として存続する。

#### 【委員名簿】

委員長	樫本 孝			
副委員長	来代 正文			
委員	須見 一仁	喜多 宏思	中山 俊雄	
	島田 正人	丸若 祐二	岩丸 正史	
	重清 佳之			
	庄野 昌彦	高井 美穂		
オブザーバー	木南 征美（議長）	寺井 正暉（副議長）		
	達田 良子	古川 広志	長池 文武	

#### 5 県行政に係る基本計画の議決条例

県行政に係る基本計画の策定等を議会の議決すべき事件として定めることにより、基本計画の立案の段階から議会が積極的な役割を果たし、実効性の高い基本計画の策定を図るとともに、県民の視点に立った透明性の高い県行政の推進に資することを目的として制定（H24. 12. 19可決）された。（条例の全文は「資料編 P 5 2～P 5 3」を参照）

##### 【H27～H30に議決した基本計画】

- ・新未来『創造』とくしま行動計画
- ・徳島県男女共同参画基本計画（第3次）
- ・徳島県教育振興計画（第3期）

#### 6 開かれた議会への取組

##### （1）開かれた県議会 体験・見学プログラム

「夏休み親子県議会体験会」、「県議会小学生社会見学ツアー」、「議会見学会」、「県議会と県立総合大学校との連携」の4事業をパッケージとして県民に提供することにより、子供から大人まで多くの県民に、議会の役割や仕組みを理解してもらい、これまで以上に県議会に親しみを持ってもらうため、平成25年度から実施している。

##### 【各プログラムの概要】

###### ①夏休み親子県議会体験会（H27. 7. 27）

小学4年生から6年生の児童とその保護者を対象に、議会の仕組みと役割等についての授業、議事堂見学、子ども県議会等を実施した。

子ども県議会では、本会議場で全児童が演壇で質問をし、それに対し県議会議員が答弁する形の模擬議会を行った。

年度	参加者数			計
	児童	保護者	議員	
27	18	18	19	55

②夏休み中学生県議会体験会（H28. 7. 29, H29. 7. 28, H30. 7. 27）

中学生を対象に、議事堂見学、議会の概要についての聴講、議員との意見交換会、意見交換報告会を実施した。

議員との意見交換会では、4グループに分かれ、委員会室で委員会形式で意見交換し、その後、意見交換報告会として、グループの代表者が本会議場の演題で意見交換の内容等を報告した。

年度	参加者数		計
	生徒	議員	
28	39	10	49
29	35	10	45
30	35	10	45

③県議会小学生社会見学ツアー（H25. 9月～）

県有バスを使用し、小学校単位で5年生、6年生を対象として本会議傍聴及び議事堂見学と他施設の見学を組み合わせたツアーを実施した。

年度		6月定例会	9月定例会	12月定例会	2月定例会	計
27	参加学校数	4	4	3	4	15
	〃児童数	79	50	79	136	344
28	参加学校数	3	3	4	4	14
	〃児童数	51	63	39	125	278
29	参加学校数	3	4	3	4	14
	〃児童数	53	81	56	95	285
30	参加学校数	3	4	3	4	14
	〃児童数	49	83	40	79	251

④議会見学会（H25. 7月～）

おおむね10名以上の団体を対象に、議事堂内の各施設見学を随時実施した。

⑤県議会と県立総合高等学校（まなび一あ徳島）との連携（H25. 7月～）

議会見学会、本会議の傍聴、委員会の視聴について、県立総合高等学校の単位取得につながる講座として認定された。

(2) 高校生と県議会議員との意見交換会

選挙権年齢の引き下げに関する啓発を行うとともに、県議会や議員活動に関心を高めても

らうため、議員が高校を訪問し、生徒と意見交換を行った。平成27年度は正副議長と城東高校、平成28年度、平成29年度は会派代表議員と名西高校とつるぎ高校（H28）、富岡西高校及び徳島商業高校（H29）の生徒とで意見交換を行った。

### （3）大学との包括連携協定

#### ①徳島文理大学

平成22年9月13日、徳島県議会と徳島文理大学とは、相互に協力することにより、様々な地域課題に迅速かつ的確に対応するとともに、魅力ある地域づくりや地域における高度な識見を有する人材の育成に資することを目的に包括連携協定を締結した。（協定書は「資料編 P54」を参照）

#### 【連携・協力事項】

- ・徳島県議会の政策形成及び調査・研究に関する事
- ・徳島文理大学の人材育成及び教育・研究環境の充実に
- ・その他連携の目的を達成するために必要な事項に関する事

#### 【事業実績】

- ・議場見学，県議会の概要説明（H27～H30） 対象：学生
- ・議員による講演（H28～H30） 対象：学生
- ・議会インターンシップ（H27～H30） 対象：学生
- ・大学教授による講演（H29, H30） 対象：議員
- ・大学教授による調査レポートへの寄稿（H29, H30） 対象：議員
- ・本会議の傍聴（H27～H30） 対象：学生
- ・委員会の視聴（H27～H30） 対象：学生
- ・議員と学生との意見交換会（H27～H30）

#### ②四国大学

平成24年7月9日、徳島県議会と四国大学は、包括的な連携の下、相互に協力することにより、様々な地域課題に迅速かつ的確に対応するとともに、魅力ある地域づくりや地域における高度な識見を有する人材の育成に資することを目的とし、「徳島県議会と四国大学との包括連携協定」を締結した。（協定書は「資料編 P55」を参照）

#### 【連携・協力事項】

- ・徳島県議会の政策形成及び調査・研究に関する事
- ・四国大学の人材育成及び教育・研究環境の充実に
- ・その他連携の目的を達成するために必要な事項に関する事

#### 【事業実績】

- ・書道パフォーマンス（H27～H30）
- ・議員と学生との意見交換会（H28～H30）

- ・ 議員による講演 (H28～H30)
- ・ 県議会の概要説明 (H27～H30)
- ・ 議会インターンシップ (H27～H30)
- ・ 作品・パネル展示 (H29～H30)
- ・ 定期刊行物等のタイトル作成 (H29)

#### (4) 議会ホームページの充実

県民に対し開かれた議会を実現するため、平成10年4月に県議会ホームページを開設した。当ホームページは、県議会の日程や本会議の傍聴、定例会の結果などを案内するほか、会議録検索システムや本会議のインターネット中継・録画配信システムを備えている。議会改革等で随時内容の充実を図っており、平成27年12月定例会から各議員の表決態度を掲載したほか、平成30年3月には、誰もが使いやすいホームページになるよう、閲覧支援機能の充実等を図るリニューアルを行った。

#### (5) 徳島県議会表彰

スポーツ・学芸部門の全国大会以上の大会において、最優秀の成績を収めた徳島県内の学校に在籍する児童、生徒及び学生（団体を含む）を表彰するため、平成24年度より、2月定例会の本会議開催日に、議場において県議会表彰式を行った。

(表彰要項は「資料編 P56」を参照)

#### 【表彰の状況】

年度	スポーツ部門		学芸部門	
	個人	団体	個人	団体
27	13	4	3	2
28	16	3	9	2
29	17	3	11	2
30	21	1	10	5